



壬生東小だより

第1号

令和6年4月22日

壬生町立壬生東小学校

校長 金久保 雅彦

教育目標・仲よく助け合う子 ・よく学ぶ子 ・たくましい子

目指す子供像「他者と協働し、目標に向かって根気強く取り組む子ども」



【壬生東小HP】

令和6年度がスタートしました

保護者の皆様、地域の皆様、お世話になります。本校校長として3年目がスタートしました。今年度も、子供たちが一年間の学校生活を通して、たくさんを経験し、その経験が成長に結びつくよう、また、安心して楽しいと思える学校づくりに全教職員で取り組んでまいりたいと思っております。本校は、保護者の皆様や地域の皆様あつての学校です。昨年以上にお力をお借りすることが多々あると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



《新任式・始業式》



4月8日(月)、新任式・始業式があり、令和6年度の第1学期が始まりました。始業式では、「ひ・が・し」をキーワードに「ひ:人に親切にする子」「が:がまん強くとりくむ子」「し:しっかり考える子」になってほしいと話しました。6年生の代表児童は、「どんなことにも挑戦し、頼りにされ、下級生のお手本になりたいです。そして、協調性のある6年生になるために、一日一日を大切に友達と楽しく過ごし、たくさん思い出を作りたい。」と、1年間の目標を発表しました。

6年生の代表児童は、「どんなことにも挑戦し、頼りにされ、下級生のお手本になりたいです。そして、協調性のある6年生になるために、一日一日を大切に友達と楽しく過ごし、たくさん思い出を作りたい。」と、1年間の目標を発表しました。

《入学式》

4月10日(水)元気いっぱいの67名が東っ子に仲間入りしました。これで、382名の児童、39名の教職員が全員そろいました。新しい友だちと楽しい学校生活を送ってほしいと思います。



【6年生が、歓迎の気持ちを込めて一生懸命1年生を迎える準備をしました】



《令和6年度4／1日現在の職員組織です。よろしくお願ひします。》

| | | | | | |
|----------|-------|------------|-------|---------|-------|
| 校長 | ***** | 6年1組(主任) | ***** | 養護教諭 | ***** |
| 教頭 | ***** | 6年2組 | ***** | 主事(事務) | ***** |
| 教務主任 | ***** | ひまわり1組 | ***** | 学校支援 | ***** |
| 1年1組(主任) | ***** | ひまわり2組 | ***** | 学力向上支援員 | ***** |
| 1年2組 | ***** | ひまわり3組 | ***** | 学力向上支援員 | ***** |
| 2年1組(主任) | ***** | ひまわり4組(主任) | ***** | 生活支援員 | ***** |
| 2年2組 | ***** | ことばの教室 | ***** | 生活支援員 | ***** |
| 3年1組(主任) | ***** | ことばの教室 | ***** | 教員助手 | ***** |
| 3年2組 | ***** | 日本語教室 | ***** | 教員助手 | ***** |
| 4年1組(主任) | ***** | 理科専科 | ***** | 事務職員 | ***** |
| 4年2組 | ***** | 英語専科 | ***** | 栄養士 | ***** |
| 5年1組(主任) | ***** | 初任者指導 | ***** | 用務員 | ***** |
| 5年2組 | ***** | 初任研後補充 | ***** | ALT | ***** |

子供を主語とした学び～家庭学習の勧め～

壬生東小学校は、令和5年度より文部科学省からリーディングDXスクールの指定を受けています。リーディングDXスクールは、GIGA端末の標準仕様に含まれている汎用的なソフトとクラウド環境を十全に活用し、児童生徒の情報活用能力の育成を図りつつ、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実や校務DXを行い、全国に好事例を展開するための事業です。壬生町では、壬生東小と南犬飼中学校が指定を受けています。昨年度は、多くの視察を受け、児童が自分の課題に真剣に取り組んだり、友達や先生と一緒に学んだりする姿を見ていただきました。

今、社会は「激動の時代」に突入しています。何が起きるか予測が困難な時代でもあります。安定的な社会で行われてきた学校教育を続けてしまっているのは、激動の時代を乗り越える資質・能力を備えることができません。そこで、個々の児童が自分の学びに責任をもち、自分の意思で工夫して学びに取り組むこと、その学び方は一人一人異なってもよいのであり、どんな学び方が「最適」かというのは自分の意思で決めるのだということです。また、他者の学びが可視化され、いつでも他者参照ができるクラウド環境によって、自然と生じる協働性と、協働を踏まえて自分の学びを更新していくといった学びが期待されています。

壬生東小は、「子供を主語とした学び」に向かって取り組んでいるところです。それを達成するためには、「学校での学び」と「家庭での学び」が行き来することが大切です。保護者の皆様には、学級懇談会で「家庭学習ガイド」をお渡しいたします。お読みいただき、家庭学習に御協力をお願いいたします。後日「家庭学習ガイド」は、ホームページにも掲載いたします。